## 数学問題

【必答問題】 次の 1, 2, 3 は全問解答せよ。

- 1 次の を正しくうめよ。ただし、解答欄には答えのみを記入せよ。
  - (1) 不等式  $\frac{6-5x}{2} > x-4$  の解は (7) である。
  - (2)  $\frac{1}{2-\sqrt{3}}+2-\sqrt{3}$  を計算すると (4) となる。
  - (3)  $(x^2+x+1)(x^2-x+1)$  を展開して整理すると (3) となる。
  - (4) 放物線  $y=x^2-4x+k+1$  (k は定数) がx軸に接するとき, k= 四 である。
  - (5) 次の (オ) にあてはまるものを,下の①~③のうちから一つ選べ。
    - a, b は実数とする。ab  $\leqslant$  0 であることは,a < 0 かつ b > 0 であるための
      - ① 必要十分条件である

- ① 必要条件であるが、十分条件ではない
- ② 十分条件であるが,必要条件ではない ③ 必要条件でも十分条件でもない

(配点 20)

2 2つの不等式

$$x^2 + 4x + 3 \ge 0 \quad \cdots \quad \boxed{1}$$

 $|x| \leq 2$  .....2

がある。

- (2) 不等式②を解け。また、不等式①、②を同時に満たすxの値の範囲を求めよ。
- (3) a は正の定数とする。方程式  $x^2-2ax-a^2=0$  を解け。また、この方程式の 2 つの解が 不等式①、②を同時に満たすとき、a の値の範囲を求めよ。 (配点 20)
- $(2) -2 \le x \le 2$ ,  $-| \le x \le 2$
- (3)  $\chi = 0.\pm \sqrt{20^2}$ ,  $0 < 0.\leq -2 + 2\sqrt{2}$

【選択問題】 次の 4, 5, 6, 7 のうちから2題を選んで解答せよ。
<b>4</b> AD $/\!\!/$ BC, AD $<$ BC の台形 ABCD があり、AB $=$ 4, AD $=$ 2, $\angle$ BAD $=$ 120°,
$\sin \angle BCD = \frac{2\sqrt{7}}{7}  \text{\ref{eq:sin}}  \text{\ref{eq:sin}}$
(1) 線分 BD の長さを求めよ。また、 $\triangle ABD$ の面積を求めよ。 $BD=2$ $\sqrt{2}$ $\Delta ABD=2\sqrt{3}$
(2) sin ∠ ADB の値を求めよ。また, 辺 CD の長さを求めよ。
(3) 辺BCの長さを求めよ。また、線分ACとBDの交点をEとするとき、△CDEの面積
を求めよ。 (配点 20) (文) $SIM \subset ADB = 17$ 、 $CD = (2)$
(3) $BC = 7$ , $&CPE = \frac{14B}{9}$
5 袋の中に1と書かれたカードが4枚,2と書かれたカードが3枚,3と書かれたカード
が2枚,4と書かれたカードが1枚の合計10枚のカードが入っている。この袋から同時に
4枚のカードを取り出し、取り出されたカードに書かれている数の積を X とする。
(1) X=1 となる確率を求めよ。 20
(2) $X=72$ , $X=48$ , $X=24$ となる確率をそれぞれ求めよ。 $\frac{13}{10}$ , $\frac{13}{105}$
(3) X が 3 の倍数であるが 8 の倍数でない確率を求めよ。 (配点 20)
(選択問題は次ページに続く。)

2 次関数  $f(x) = x^2 - 4ax + 5a^2 - 2a - 4$  があり、y = f(x) のグラフを K とする。ただし、

(3) A(a, 0), B(a+2, 0), C(a+2, 2), D(a, 2)とする。正方形 ABCD とグラフ K が共

(2)  $0<\alpha\leq 2$   $\alpha^2-2\alpha-4$  (3)  $\frac{3+\sqrt{B}}{2}<\alpha$  ,  $0<\alpha\leq 2$ 

20)

(1) グラフKの頂点の座標をaを用いて表せ。  $\left(2\alpha, \alpha^2 - 2\alpha - 4\right)$ 

(2)  $a \le x \le a+2$  における関数 f(x) の最小値を a を用いて表せ。

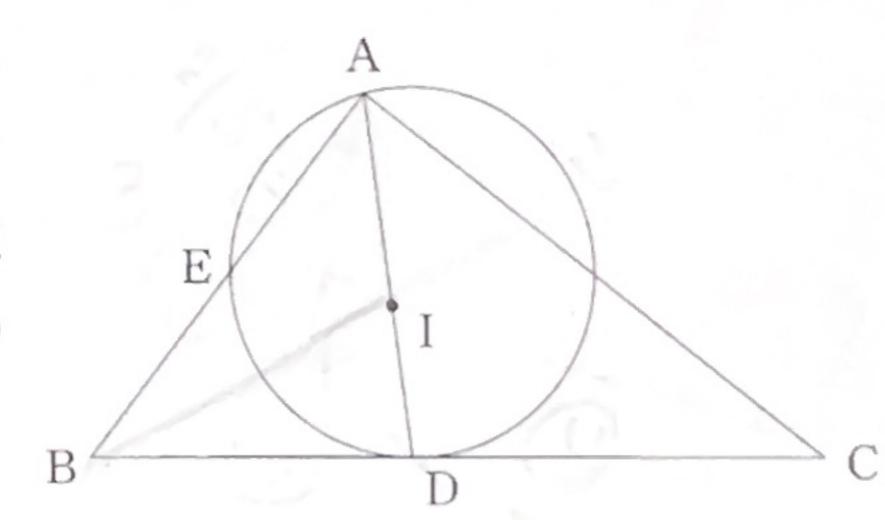
有点をもたないようなaの値の範囲を求めよ。

2 < 0  $20^2 - 60$ 

aは正の定数とする。

- **6** 4桁の自然数 N があり、N の千の位の数は 1、百の位の数は a、十の位の数は 1、一の位の数は b である。
  - (1) N が 9 の倍数であるとき、a+b の値をすべて求めよ。  $C_{>}$  (6)
  - (2) N が 45 の倍数であるとき,N をすべて求めよ。  $\boxed{9}$   $\boxed{0}$
  - (3) (2)で求めた N のうち,最小のものを M とする。M 以下で,M との最大公約数が 9 となるような自然数の個数を求めよ。  $\boxed{ 20}$

**7** AB=3, BC=5, CA=4 である △ABC がある。 ∠BAC の二等分線と辺 BC の交点を Dとし, △ABC の内心を I とする。また, 点 Dで辺 BC に接して点 A を通る円と辺 AB の 交点のうち, A でない方の点を E とする。



(1) 線分 BD の長さを求めよ。

1

- (2) AI: ID を最も簡単な整数の比で表せ。また、線分 BE の長さを求めよ。
- (3) 線分 BI と線分 DE の交点をFとする。 $\frac{\mathrm{BF}}{\mathrm{FI}}$  の値を求めよ。また, $\triangle$ AFI の面積を求めよ。

(2) AI: ID= 
$$7=5$$
, BE =  $\frac{75}{49}$